合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ

シマンテックグループ SSL/TLS サーバ証明書に関する Google Chrome 上における警告表示につきまして

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素よりシマンテックグループ SSL/TSL サーバ証明書のご利用をいただきまして誠にありがとうございます。

2017年8月2日(米国時間)、シマンテックは、エンタープライズ領域で高い拡張性を持つ世界有数の認証・暗号ソリューションプロバイダである DigiCert 社が、シマンテックのウェブサイトセキュリティ事業および 関連する PKI ソリューション事業を買収することについて発表いたしました。この新たなパートナーシップに よって、シマンテックと DigiCert 社は今後も継続して、一元管理された包括的な SSL/TLS サーバ証明書 ソリューションを提供することとなります。我々は、このことがお客様にとって全般的に大きなメリットを享受いただけるものになると考えております。

しかしながらこの移行の一環として、また、ブラウザーコミュニティによる提案への対応の一環として、お客様がご利用中の一部の証明書について、再発行ならびに再インストールの手続きを実施いただく必要がございますため、以下の通り Google 社による計画の概要及びご対応手続きについてご説明申し上げます。

敬具

記

Google 社の実行計画概要につきまして

2017年7月27日 Google 社は、シマンテックが発行した SSL/TLS サーバ証明書について、その時間的な制約を含む実行計画をブログに掲載しました。

- 2018年3月15日 (Chrome 66 Beta、日程は前後する可能性があります) に Google Chrome は、2016年6月1日より前に発行された SSL/TLS サーバ証明書が導入されたウェブサイトに対して警告を表示します。 ウェブサイトのセキュリティや暗号通信機能は従来通り機能しますが、Google Chrome を利用するサイト 訪問者に対しては警告が表示されます。
- 2018年9月13日 (Chrome 70 Beta、日程は前後する可能性があります) 以降に Google Chrome は、2017年12月1日以降全てのシマンテックグループの証明書を新たなインフラより発行することを求め、これ以前にシマンテックグループの現インフラより発行された SSL/TLS サーバ証明書に対して、警告を表示すると宣言しています。

再発行及び再インストール手続きにつきまして

- 2016年5月31日以前に発行された証明書について
 - 2018年3月15日までに再発行及び再インストールいただく必要がございます
 ※ご利用中のSSL/TLSサーバ証明書の有効期限が2018年9月13日を超える場合には、1回の再発行及び再インストール作業としていただくため、2017年12月1日リリース予定の新たなインフラから再発行いただくことを推奨いたします
- 2017年11月30日以前に発行された証明書について
 - o Google 社により発表された実行計画通りとなる場合、2018 年 9 月 13 日までに、2017 年 12 月 1 日リリース予定の新たなインフラから、SSL/TLS サーバ証明書の再発行及び再インストールいた だく必要がございます

本件に関するご不明な点はパートナー営業部 パートナプログラム事務局 (TEL:03-5114-4796) まで、具体的な再発行および再インストールの方法につきましては、弊社テクニカルサポート (TEL:03-5114-4135 音声ガイダンス2番) までお問い合わせください。

お客様におかれましては、上記お手続きを行っていただくことにより、Google Chrome における警告の表示を 回避し、お客様のウェブサイトの継続性を維持いただくことが可能となりますので、何卒ご理解とご協力のほど お願い申し上げます。今後も弊社はインターネット上のセキュリティインフラをご提供する企業としての責務を 再認識し、お客様からより一層信頼いただける企業となるべく、全力をあげて取り組むことをお約束いたします。

以上